

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成24年11月22日(2012.11.22)

【公開番号】特開2012-161687(P2012-161687A)

【公開日】平成24年8月30日(2012.8.30)

【年通号数】公開・登録公報2012-034

【出願番号】特願2012-127559(P2012-127559)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】平成24年10月9日(2012.10.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技球が打ち出される遊技領域を有し、本体枠に装着される遊技板と、
前記遊技領域に打ち出された遊技球を受け入れ可能な始動口と、
前記始動口に遊技球が受け入れられたことに基づいて抽選処理を行う抽選手段と、
前記遊技板の前面側に設けられたセンター役物と、
前記遊技板には開口部が形成されており、前記抽選処理の結果を示しうる図柄が表示される表示領域を、前記開口部をとおして視認できるように前記遊技板よりも後方に設けられた表示手段と、
複数の可動役物を、前記センター役物よりも後方且つ前記表示領域の前方を移動させることが可能な可動演出手段と、
を備え、
前記可動演出手段は、
前記複数の可動役物のうち第 1 の可動役物を、前記センター役物の周縁部から、前記表示領域の前方を移動させることができるように、前記遊技板の後面側に配置された第一駆動ユニットと、
前記複数の可動役物のうち第 2 の可動役物を、前記第 1 の可動役物とは異なる方位から、該第 1 の可動役物とは独立して前記表示領域の前方を移動させることができるように、前記遊技板の後面側に配置された第二駆動ユニットと、
少なくとも前記第 1 の可動役物に搭載されており、所定の態様で発光される発光源を有する発光基板と、
前記第一駆動ユニット及び前記第二駆動ユニットを有した状態で、これら第一駆動ユニット及び第二駆動ユニットが前記遊技板の後面側に配置されるように前記遊技板の後方から取り付け可能とされたユニット取付部材と、
を有し、前記第 1 の可動役物及び前記第 2 の可動役物を有する複数の可動役物を、前記表示領域の前方において異なる方位から近接する方向に移動させることができるようにされており、
さらに、前記ユニット取付部材には、前記発光基板に接続される配線コードを保持する保持部が設けられている
ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記表示手段とは別に、ＬＥＤから構成される特別図柄表示手段を、さらに備える
請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記特別図柄表示手段では、前記当り判定の結果に基づいて特別図柄が変動表示される
とともに停止表示されるものである

請求項 2 に記載の遊技機。